

バーゼルワールド2008

パテック フィリップ ジュネーブ

2008年4月

タイムピースの芸術、パテック フィリップのワールドタイム5131 モデル

今年のバーゼルワールドにおいてパテック フィリップは、ワールドタイム5131 モデルを発表する。このニューモデルは愛好家、コレクターの心を躍らせるいくつもの特徴を備えている。世界24タイムゾーンの時刻を一目で読み取れ、現地のローカルタイムをプッシュボタンひとつの操作で即座にセットできるワールドタイムは、有用なコンプリケーション機能を愛するすべての人々を魅了する技術的壮举である。また文字盤中央にはデリケートな《クロワゾネ七宝》装飾を施し、伝統的七宝技術の愛好家にはたまらない魅力であろう。さらに、国際オークションで常に天文学的な落札価格を更新するパテック フィリップの待望のワールドタイムが現行コレクションに加えられたことは、コレクターにとってこの上ない喜びであろう。

世界の24タイムゾーンをひとつのタイムピースに

パテック フィリップのワールドタイムは《有用なコンプリケーション》のカテゴリーに属する。毎日の生活に有用な、きわめて所を得たその機能により、オーナーの貴重な伴侶として活躍してくれる。ワールドタイムは、フランクフルト、ロンドン、ニューヨーク、東京、香港、バンコックなど世界の主要金融市場の時刻を一目で読み取ることができる。

時・分針が文字盤中央に表示する時刻は、12時位置にある都市が代表するタイムゾーンの時刻、すなわち、ローカルタイムである。ローカルタイムは、24時間表示リングの12時位置に表示される時刻（24時間表示）と常に一致する。時刻の調整は、リュウズを回して行なう。リュウズを回すと、時・分針と同時に、24時間表示リングが反時計回りに回転する。24時間表示リングの12時位置の表示を読めば、現在時刻が午前か午後かが一目で分かる。タイムゾーンの変更は、驚くほど簡単である。10時位置のプッシュボタンを押して、到着地のタイムゾーンを代表する都市名が12時位置（真上）に来るまで、都市表示リングを回転させれば完了である。プッシュボタンを押すごとに、時針は1時間先に進み、同時に都市表示リングと24時間表示リングは反時計回りに1目盛（1時間分）ずつ回転する。プッシュボタンを24回押せば、都市表示リングと24時間表示リングが1回転し、元のタイムゾーンに戻る。

ワールドタイムのメカニズムは1930年代の初め、ジュネーブの才能あふれる時計製作者、ルイ・コティエにより発明され、パテック フィリップに譲与された。パテック フィリップは1959年、スイス特許No.340191を取得してこれを保護した。その後ルイ・コティエは、パテック フィリップのために、同時に2つのタイムゾーンの時刻を表示できるもうひとつの機構を発明した。これが後に開発されたカラトラバ・トラベルタイムの基礎となった。

パテック フィリップはワールドタイム・キャリバー240 HU (Heure Universelle) の改良をさらに押し進め、ワールドタイム機構（都市表示リングと24時間表示リング）を計時輪列と完全に切り離すことのできる新たな解決法により、1999年に特許を取得した。これにより、タイムゾーンの変更の際、時計の計時精度と分針の動きはまったく影響を受けなくなった。超薄型自動巻キャリバー240 HUは、ムーブメントに統合された22金偏心マイクロローターを内蔵している。テンプレ振動数は21,600振動 / 時 (3 Hz) である。キャリバー240 HUは数年前に導入され、これを搭載したワールドタイムが再び現行コレクションに加えられ、直ちに大きな成功を収めたことは記憶に新しい。

本物を知る愛好家、コレクターのためのタイムピース

1940～50年代に製作されたパテック フィリップのワールドタイムが今日、国際オークションで常に他のカテゴリーの腕時計を大きく上回る落札価格を記録している理由のひとつは、このコンプリケーテッド・ウォッチの希少性、独自性にある。今日、100万スイスフラン（約1億円）の落札価格は通例のこととなっているが、最高記録は2002年、660万スイスフランで落札されたプラチナ仕様の旧型モデルである。文字盤中央に手づくりのクロワゾネ七宝装飾を配したモデルも、きわめて高い人気を博している。モチーフは椰子の木立や堤防の端の灯台など様々だが、最も広く親しまれているのは、このタイムピースの目的に最もふさわしい、スタイル化された多色世界地図であろう。新しい5131モデルの文字盤も、この多色世界地図を配している。5131モデルの登場により、新たなワールドタイムが今また現行コレクションに加えられたのである。

クロワゾネ七宝の芸術

クロワゾネ七宝は、七宝細密画、シャンルヴェ七宝（地金の削り取った部分に釉薬を施す七宝技術）と並び、時計ケースや構成部品の装飾に用いられる3つの主要な七宝技術のひとつとなっている。クロワゾネ七宝のモチーフは多種類の色彩で色分けされ、細い金の線が各々の区画の輪郭をなしている。いずれの七宝技術も、色彩の際立った鮮やかさが特徴である。通常の絵画と異なり、七宝は時間の経過と共に色褪せることがなく、何世紀にもわたりその輝きを維持する。

クロワゾネ七宝は、銅または金の薄い板が地金となる。先ず地金の表面に手作業でモチーフの線が描かれる。この線にしたがって、ピンセットでモチーフ通りのカーブをつけた、きわめて細い平らな金の線を、リボンを置くように配置し、固定して行く。こうしてモチーフ通りに多数の《囲い》がつけられ、その各々に異なった色彩の釉薬が施される。釉薬とはガラス（珪素）の微細な粉末に酸化金属を混ぜたもので、加熱・融解すると酸化金属の種類により異なった色彩を生ずる。《囲い》に釉薬を施したら、特殊な炉に入れて摂氏850～900度に加熱する。地金の歪みを防ぐため、裏面にも釉薬を施す。これを《Contre-émail》という。釉薬は何層にもわたって施され、その度に炉で加熱される。加熱する温度により、色彩は微妙に変わってくる。出来上がりは金線で輪郭をつけたステンドグラスのようなものとなる。次に表面にはみ出した金線を、釉薬と同じ高さになるよう平滑に研磨する。最後に《フォンダン》と呼ばれる透明な釉薬を施す。加熱後は、決められた手順にしたがって長時間かけて常温で冷ます必要があり、硬化した七宝がひび割れるのを防ぐため、温度ショックは禁物である。

クロワゾネ七宝は熟練した工芸技術のみではなく、高度な美的センスを必要とする。クロワゾネ七宝の秘法を究めた製作者は、このきわめてデリケートな素材の調製、配合、塗布、加熱に必要なすべての技術的、物理学的、化学的手順を完全にマスターしていなければならない。二十世紀初頭まで、高い名声を誇るジュネーブの伝統的なクロワゾネ七宝、七宝細密画、シャンルヴェ七宝は、時計およびその他の高価なオブジェの装飾に欠くことのできない貴重な技術であった。この伝統は他のメーカーでは失われたが、パテック フィリップにおいては継続した。なぜならばパテック フィリップでは、この長い歴史を誇る七宝装飾を施した美しい腕時計、懐中時計、卓上時計の製作を、一度も中断したことがなかったからである。輝かしい伝統を未来を伝えて行くためには、現在においてこれを保護育成することが必要なことはいうまでもない。

《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

A D & P R ディレクター

丸山和泉

電 話：03-5209-8018 (直通)

F A X：03-3256-7558

maruyama@ppjapan.com

《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03-3255-8109

パテック フィリップ ホームページ：<http://www.patek.com> (英語)

技術仕様

コンプリケーテッド・ウォッチ ワールドタイム5131モデル 18金イエローゴールド仕様

ムーブメント	キャリバー240 HU 自動巻ムーブメント、24タイムゾーン表示、昼夜表示
直 径：	27.50 mm
厚 さ：	3.88 mm
部品総数：	239個
石 数：	33石
連続駆動可能時間：	最大48時間
巻上げローター：	単方向巻上げ式22金偏心マイクロローター
テンプ：	ジャイロマックス
振動数：	21,600 振動 (片道) /時 (3 Hz)
髭ゼンマイ：	平髭式
髭持ち：	可動式
セッティング機能：	リュウズの2位置 ・引き出した位置： 時刻合わせ ・押し込んだ位置： ゼンマイの巻き上げ
タイムゾーン調整ボタン：	10時位置のプッシュボタンを押すごとに、時針は1時間先に進み、同時に都市表示リングと24時間表示リングは反時計回りに1目盛 (1時間分) ずつ回転。この操作は時計の計時精度と分針の動きにはまったく影響を与えない (1999年12月9日付スイス特許No.991124527.5)。
表 示：	・時針・分針 ・都市表示リング ・24時間表示リング (濃淡の色分けと太陽・月のシンボルにより昼夜の別を表示)
認定印：	ジュネーブ・シール
外 装	
ケース：	18金イエローゴールド (12時位置に《Patek Philippe》、6時位置に《Genève》の刻印入り) 18金イエローゴールドねじ込み式ケースバック サファイヤクリスタル・バック 3気圧防水
ケース寸法：	直 径： 39.50 mm 厚 さ： 10.61 mm ラグ間隔： 21 mm

- 文字盤： 18金イエローゴールド文字盤、3ゾーン：
・都市表示リング（ブラック転写、ニューデザインのイタリック数字）
・24時間表示リング（濃淡の色分けと太陽・月のシンボルにより昼夜の別を表示、昼部分はシルバーにブルー数字、夜部分はブルーにホワイト数字）
・中央に手づくりの多色世界地図クロワゾネ七宝装飾（4個の18金イエローゴールド植字ラウンド・インデックスを含む）
- 指針： 時針は18金イエローゴールド《リング》型
分針は18金イエローゴールド《ドフィーヌ》型
- 革バンド： ラージ・スクエアのハンドステッチ・アリゲーター・バンド、カラーはマット・チョコレートブラウン、18金イエローゴールド折り畳み式バックル付